

## 第181回:スィート・キャロライン来日

近い内に中国へ行くことになりそうだ。10数年の北京・上海駐在で数多くの中国の友人を得たが、その内一人だけが亡くなり、残りはみな壮健で、「お互い元気な内に会いたいものだね」と年寄りの繰り言のようにメールでやりとりしている。引退したのが半分、現役組が次官級の大物を含めて半分、少数だが臭いメシを食っている知人も何人かいる。お金の誘惑に負けた本人が悪いのは云うまでもないが、立身出世を急ぎ過ぎた不幸とも云える。

そんなわけで、中国の大政治家をつかまえて、やれ「チンドン屋」だの「凡オバカボン」を連発していると、イミグレーション時に意地悪されかねないので、たまには政治を離れてスポーツの話でも書こう。といっても反日暴動が絡む話題で、時は2004年8月、場所は北京、イベントはサッカー・アジア杯の決勝戦。日本と中国との間で行われた決勝戦は、日本が3-1で中国を蹴散らしてチャンピオンの座を保持したが、これに憤激した中国のサッカーファンが試合終了後に日章旗を燃やし、仕舞いには北京駐節公使の乗用車を破壊したり日本代表のバスが出るのを妨害した。別のファンは日本選手団の宿泊ホテルを包囲して、治安維持のために出動した武装警察と睨み合いになるという不祥事を起こした。ファンのレベルがこの程度とすれば、サッカー選手やサッカーチームの水準も、強い正の相関を示すのが標準偏差の不思議である。

中国で最も人気の高いスポーツはサッカーだが、そのレベルは低く、アジアのなかでも日本、韓国や中東の強豪には及ばない。そんなレベルの中国サッカーだが人気だけは高く、アマチュアだけでなくプロリーグも存在する。中国プロサッカーには、1部に相当する「超級(スーパーリーグ)」、その下に2部の「甲級」があり、現在スーパーリーグに加盟しているチームは次のとおりである。地名とスポンサー企業を合体した名称となっており中国株で馴染みの銘柄も多い。広州恒大、江蘇舜天、北京国安、貴州人和、大連阿爾濱、長春亜泰、広州富力、天津泰達、上海申花、遼寧宏運、杭州緑城、山東魯能、青島中能、上海申鑫、上海上港、武漢卓爾、以上の16チームだ。

プロサッカーのレベルが低いのは仕方ないことで、日々研鑽すればいずれ強くなるだろうが、問題は中国の政治や経済を蝕む宿痾の汚職不正がスポーツの世界にも蔓延していることだ。本年2月、中国サッカー協会(CFA)の規律委員会が、過去の八百長に関与したクラブや選手、関係者に対する処分を発表し、現役OB、元中国代表選手を含め合計33人が永久追放処分、25人が5年間の活動停止処分となり、12チームが罰金を課されることになった。闇賭博が蔓延する中国サッカーに対し、公安当局は5年近く前から摘発に動いており、これまでもCFAの元幹部らが有罪判決を受けている。CFA 規律委員会は、10年以上前から行われていた不正も含まれていたと調査結果を明かしている。英紙ガーディアンは「八百長と贈収賄は中国サッカーの風土病」との記事を掲載し、選手の低い給与水準と、チェック機能のない地方政府の存在が根幹にあると指摘している。スーパーリーグは北京、上海、大連、広州等の地方都市を代表しており、地方政府の高官がポピュリズムの政治的配慮から、試合に介入したり、試合結果を操作する悪しき慣行が跋扈していたようだ。プロ選手と云えば華やかな存在と見られているが、彼らの給与水準は残酷なほど低く、買収に弱い選手が圧倒的に多いようである。八百長問題が浮上する以前は、プロの試合の約3割が操作されていた

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

1/3



たという説もある。地方政府の高官が八百屋の長兵衛さんをやっているのである。

それに比べれば、日本やアメリカのプロスポーツは健全な部類に入るとだろうと思っていた、つい最近までは。少なくとも、試合の雰囲気と品位において日米と中国では全く異なる。ニューヨークヤンキースの試合が終わったあと流れる音楽は、粹でしゃれた「ニューヨーク・ニューヨーク」である。むかしは勝てばフランク・シナトラ、負ければライザ・ミネリのNY-NYが流れたようだが、それを聞いたライザ・ミネリがぶんむくれたらしく、いまは勝敗に関係なく、どちらかの曲が流されているらしい。

ヤンキースのライバルと云えばボストン・レッドソックス。テーマミュージックは、ニール・ダイヤモンドの「スイート・キャロライン」だ。最近知ったのだが、この曲のキャロラインとは、このたび駐日大使に選ばれたキャロライン・ケネディを指すらしい。ニール・ダイヤモンドが少女時代の彼女の乗馬姿にインスパイアされて作曲したと云う。ケネディ家と云えば、マサチューセッツ出身、マサチューセッツの州都はボストン、そしてレッドソックスに繋がるわけである。ケネディ家と云えば、米国にとっても諸外国にとっても特殊な存在であり、彼女が駐日大使に選ばれたことで、日本は欣喜雀躍、中国は黯然銷魂、と云うか強い衝撃を受けている。彼女の外交手腕は未知数だが、些事は国務省の職業外交官に任せれば良いのである。何れにしても今回のオバマ人事は、日米関係の好転と関係強化を示す露骨なシグナルであることは間違いない。

閑話休題。映画「打撃王」、「フィールド・オブ・ドリームス」が示すように、素晴らしきアメリカ野球だと思っていたら、いまMLBは薬物・ドーピング疑惑で揺れに揺れている。もしかするとヤンキースの主砲アレックス・ロドリゲス(A・ロッド)が永久追放になる可能性もあるという。日本も米国も中国もいっしょだが、いまの時代に有名人がウソをついたらお仕舞いだ。プロ野球の世界で、ドーピングはむかしは必ずしもアウトではなかった。正直に告白して許された選手も少なくない。しかし、いったん規則が作られ、非合法と決めればルールは遵守せねばならない。もしA・ロッド側による捜査妨害が事実であれば、ホントに永久追放となるかもしれない。A・ロッド、バリー・ボンズ、サミー・ソーサ、マニー・ラミレスといったスーパースターが晩節を汚すとは嘆かわしい。むかしホワイトソックスの組織がらみの八百長「ブラックソックス事件」で、ジョー・ジャクソンをはじめとする8人(Unlucky Eight)が永久追放となり、ファンの少年が裁判所の前で、“Say it ain't so, Joe!”(嘘だと言ってよ、ジョー)と叫んだという話を思い出す。米国も中国のカンフーサッカー、もといプロサッカーを笑う資格はないある。これで中国最頂の筆者が、中国の肩を持ったことにさせていただこう。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成25年8月2日

## 筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本<sup>の</sup>常識は中国<sup>の</sup>非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



**東洋証券**

東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号

日本証券業協会 加入

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

## ご投資にあたっての注意事項

### 手数料等およびリスクについて

#### ①株式の手数料等およびリスクについて

- 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大1.2075%（税込み）（約定代金が260,869円以下の場合、3,150円（税込み））の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。

国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

- 外国株式等の売買取引には、売買金額（現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買の場合には加え、売りの場合には差し引いた額）に対して最大0.8400%（税込み）の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ②債券の手数料等およびリスクについて

- 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

#### ③投資信託の手数料等およびリスクについて

- 投資信託のお取引にあたっては、申込（一部の投資信託は換金）手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。

投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ④株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大0.0840%（税込み）の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大4.20%（税込み）（約定代金が2,625円に満たない場合は、2,625円（税込み））の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。